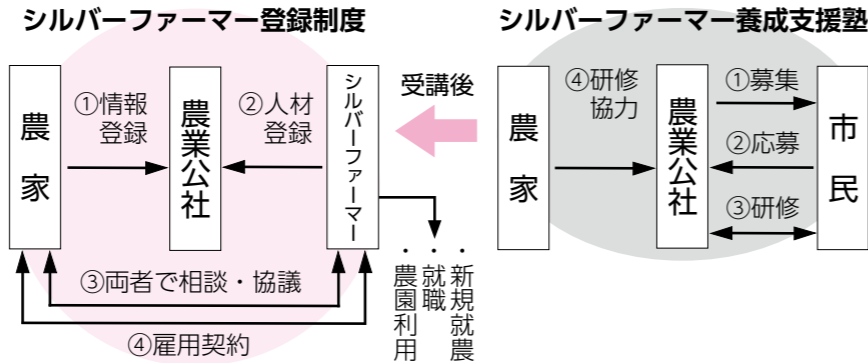




あなたも農業をしてみませんか ～市シルバーファーマー制度～

▶ 問い合わせ
市農業公社 ☎0287(60)1283

■シルバーファーマー制度とは
農業に関心があり、労働意欲の旺盛な市民がシルバーファーマーとして農業に従事する制度です。「養成支援塾」と「登録制度」の2つから成り立っています。



農家での実地研修では、除草・定植・種まき・収穫を経験し、農家が直面している問題や人による作業の必要性を知り、農業の実態を体感。「今日は何を教えてくれるだろうか」と、毎回ワクワクしながら講習に通った「そうです。質問にも丁寧に答えてもらえ、実際に自分で見て、聞いて、触って、体験する大切さを痛感。「今後、仕事と家庭菜園を楽しみながら体力をつけ、農家の足手まといにならない程度にシル

「自分の時間を使い、微力ながら農家の力になりたい」
疑問や不安を持ちながらも家庭菜園で野菜栽培を自己流で楽しんでいたら、池澤さん。広報誌でこの支援塾を知り、「栽培技術の習得と農家の手助けができれば」と思い、申し込みました。支援塾では、机上研修で講師から栽培技術の基本を学び、圃場研修で夏野菜・秋野菜を栽培しながら多くの技術を習得。「個人圃場では、他の受講生と情報交換しながら個性あふれる自主的栽培実習ができました」。

養成支援塾 受講生の声

第6期受講生 池澤 さん

「自分の食べている野菜がどのようになっているのか、農業に携わった経験がなく、何から手がけようか」と迷っていた時、シルバーファーマーを受講したのでがきっかけで就農に。
1年を通じて1日3〜4時間ほど、トマト・ブロッコリー・ニンジン・ほうれん草などの機械ではできない部分を手作りで補うのが仕事です。
実際に仕事に就いてから4年。「外で汗をかき、季節を感じながら働くことで健康にもよく、喜びを感じている」そうです。「今後、農家の足を引っ張らないようにしながら、この仕事を続けていきたい」と意気込みを語ってくれました。

養成支援塾 修了生の今

シルバーファーマーとして

シルバーファーマー養成支援塾の第1期生4人が、現在、鍋掛の農家で仕事をしています

バーファーマーとして協力していきたい」と語る池澤さん。彼が農家を手伝って作った野菜が、食卓に並ぶ日も近いことでしょう。

シルバーファーマー養成支援塾 受講生募集

- ▶ **とき** 4月～12月の日曜(全20回)
午前9時～午後1時(前半:圃場研修、後半:机上研修)
- ▶ **ところ** 県農業試験場黒磯農場(埼玉9-5)
- ▶ **対象** 農業に関心があり、労働意欲が旺盛で、受講後に引き続き農業を行いたい市民
- ▶ **定員** 20人
- ▶ **内容**
 - **机上研修** 野菜栽培の基本、土壌作り、病害虫防除、雑草防除、植物生理など
 - **圃場研修** 農業機械の操作方法、野菜の播種・定植・栽培・収穫、土壌作り、圃場管理など
 - **実地研修** 野菜栽培農家での実践的な作業
- ▶ **参加費** 5,000円(保険料・テキスト代)
- ▶ **申込方法** 受講申込用紙に必要事項を記入し、次の窓口で申し込み(応募者が多い場合は選考)
- ▶ **申し込み・申込用紙配布場所** 市農業公社、国産産業観光建設課、国産産業観光建設課、箒根出張所
- ▶ **申込期限** 2月28日(火)



家族みんなで賢い消費者に 消費生活と環境展を開催します

▶ 問い合わせ
生活課 ☎0287(62)7165



みんなの知恵を活かして行動しよう!
～安全・安心なくらしのために～

とき 2月19日(日)午前10時～午後3時
ところ いきいきふれあいセンター

40の団体が、環境や暮らしをテーマに展示・発表を行います。生活にまつわるさまざまな体験コーナーやアトラクション、農産物やリサイクル品の販売など見どころがたくさん!ぜひ、家族で遊びに来てください。

1 ステージプログラム

- ・クリーニング店によるアイロンかけ実演
- ・交通安全講話(“歌うおまわりさん” 阿久津巡査部長)
- ・プラスバンド演奏(ママソウル)
- ・巻狩踊り(那須野巻狩踊りお囃子会)
- ・黒磯ハモニカ会によるハーモニカ演奏
- ・こどもかるた大会

など

3 その他

- ・農産物加工品、リサイクルの手芸作品などの販売
- ・コーヒーショップ など

お金のこと相談してみませんか
～ファイナンシャルプランナーによる無料相談会～
催し当日、生命保険・損害保険・不動産に関する
こと、家計と老後の生活設計・税金・ライフプラン
などに関して、お金の専門家が相談に乗ります。
▶ **定員** 10組 ▶ **申込期間** 2月1日(火)～15日(火)
▶ **申し込み・問い合わせ**
日本FP協会栃木支部 ☎028(610)1105
※土・日曜、祝日を除く午前10時～午後4時。

2 体験コーナー

- ・スタンプラリーと抽選会
- ・使用済み食用油をつかったロウソク作り
- ・キュービックパズル作り
- ・ゆ～バス体験試乗会
- ・骨密度、体脂肪測定や健康相談
- ・AEDの使い方

※催し物の内容は変更することがあります。

お願い

- 駐車場は混みます。できる限り乗り合いで来てください
- マイバッグを持参してください。環境に配慮し、ビニール袋は配布しません

「もったいない」食品 から「ありがとう」の食品へ

家庭で眠っている食品を持ち寄り、支援が必要な人に寄付する“フードドライブ”という活動があります。今回はその一環で、皆さんの家庭に眠っている食品がありましたらお持ち寄りください。寄付していただいた食品は、フードバンク大田原を通して、生活困窮者や福祉施設などに提供します。

- ▶ **受付場所** 1階ロビー
- ▶ **寄付いただきたい食品**
パスタ、乾麺などの穀類(お米は平成27年以降に生産されたもの)、保存食品(缶詰、瓶詰など)、食用油、インスタント食品、レトルト食品、調味料(醤油、味噌)、ふりかけ、お茶漬、のり、ギフトパック(お歳暮、お中元など)
- ※常温での保存ができるものに限ります。
※生鮮食品はお預かりできません。

- ! 以下の点に注意してください**
- ☑ 賞味期限が明記されていますか
 - ☑ 賞味期限が1カ月以上ありますか
 - ☑ 未開封ですか
 - ☑ 破損して中身が出ていませんか